

開隆堂の新刊！ 新学習指導要領が授業のイメージとともに理解できます

早わかり&実践

新学習指導要領解説
小学校 家庭
理解への近道



- 一目でわかるキーワードとともに新学習指導要領が早わかり。小学校家庭の全体像をつかめます。
- 小学校に新しく加わった「生活の課題と実践」「契約のしくみ」など、現場の先生による授業展開例も充実しています。

定価：本体 2,000 円+税
B5 判 / 128 ページ

早わかり&実践

新学習指導要領解説
中学校技術・家庭 家庭分野
理解への近道



- 一目でわかるキーワードとともに新学習指導要領が早わかり。家庭分野の全体像をつかめます。
- アクティブ・ラーニング対応の豊富な活動と題材例、授業のイメージがわく授業展開例を掲載しています。

定価：本体 2,000 円+税
B5 判 / 128 ページ

小学校家庭科 教授用資料

小学校

家庭

新学習指導要領
移行期に向けて

資質・能力を育む 新学習指導要領における授業の創造



好評既刊 かるたで学べる食品と栄養素 食品・栄養かるた

赤塚 朋子, 高木 幸子 監修

定価 本体 2,000 円+税
／カード 180 枚 (58×85mm)
(絵札・読み札各 90 枚, うち白札各 6 枚)

- 食品を写真で示した絵札と、低学年用と高学年用の読み札で、小学生から中学生まで、広く、家庭科と食育に活用できるかるたです。
栄養素と食品が授業で楽しく学べます。

- 給食でよく使われる食品を 6 つの基礎食品群に沿ってグループをつくって分けています。



小学校家庭科教授用資料 平成 30 年 3 月 1 日 発行



開隆堂出版株式会社

〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1
☎03-5684-6116 (編集) 03-5684-6118 (販売)

●北海道支社 〒060-0061 札幌市中央区南一条西 6 丁目 11 札幌北辰ビル ☎011 (231) 0403
●東北支社 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 4 丁目 3-10 仙台 TB ビル ☎022 (742) 1213
●名古屋支社 〒464-0802 名古屋市中千種区星が丘元町 14-4 星ヶ丘プラザビル ☎052 (789) 1741
●大阪支社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-10-16 ☎06 (6531) 5782
●九州支社 〒810-0075 福岡市中央区港 2-1-5 F Y C ビル ☎092 (733) 0174

開隆堂

目次

まえがき	1
年間指導計画案 3 学期制標準案	2
実践例	
1 ～わたしの家族と家庭生活～ ガイダンス「これから家庭科を学ぶために」	4
2 共に生きる生活 ～自分だからできることを考えよう～	6
3 ～見直そう！毎日の食事～	8
4 ～暑い季節を快適に～	10
5 ～〇〇小ミシン工房～ 自分だけの袋をつくろう	12
6 ～大切に使おう 物やお金～ かしこい消費者になろう！買物エキスパート	14
7 ～幼稚園との交流会をしよう～	16

3. 学習指導計画の解説

●題材設定の理由

進級し高学年の仲間入りした5年生。来年6年生になったときにどんなことができるかを考えるスタート地点にたち、本校では、保幼小連携教育の推進の一環で、来年1年生に入学する地域の幼稚園・保育園児と「学校探検」「給食交流会」を行った。自分たちにできることは何かを考えながら幼児のお世話の仕方も上手になってきた。この経験を活かしつつ、家庭科として学んだことを生かし、計画から実践までの活動ができることを目指し、交流会を計画した。「B 衣食住の生活」の内容との関連を図り、簡単な調理をしたり、小物を作ったりして、幼児との交流する活動を工夫し、児童が考えを広げたり深めたりできるようにした。課題を解決できた達成感や実践する喜びを味わい、さらに生活をよりよくしようと改善・実践できる子を目指し

て本題材を設定した。またこの会だけでなく本校はコミュニティスクールとして何人もの地域の方々がかかわってくださっている。家族との触れ合いや団らんなどにもつなげられ、さらに地域の人々とのかかわりにも目を向けられるようになってほしい。

この題材は新学習指導要領のA(4)(生活課題を発見し、その解決のために衣食住などの学習活動を通して身につけたことを生かした実践ができたり、実践から新たな課題を見つけたりすることができる。)の題材に活用できるもので、総合的な学習の時間と合わせても実践可能である。その場合、課題設定 計画、評価・改善を家庭科の中で、実践は総合的な学習の時間で行う。

4. 活動例・ワークシート

●活動例

基本的な会の流れは同じだが、ダンス・王様じゃんけん・リコーダーの演奏・合唱・クイズ・マジック・お笑い芸など各クラスで話し合い、趣向を凝らした出し物で園児たちをもてなした。小物のプレゼントのタイミングも考えていた。司会の担当はしっかり原稿を作成していた。



●ワークシートから（振り返り・今後に活かしたいこと）

(小物づくり) クリスマスツリーを作ってみて今まで習ったことを生かして上手に作れたのでよかった。思っていたより細かいパーツがあつてむずかしかった。

(調理) さつまいもがかたくてほうちょうで切るのがむずかしかった。スイートポテトの形を作るのが楽しかった。オープンを初めて使ってやけどをしないか心配だった。「おかわり」と言ってもらえた。

(交流会) ようち園のみんなが笑顔でおいしくスイートポテトを食べてくれてうれしかった。プレゼントを「お部屋にかざろう」と言ってもらえてうれしかった。よ

うち園の子からもプレゼントをもらえてうれしかった。やさしく接することができた。失敗もあったけどようち園のみんなのえがおを見たら、いがいに喜んでくれているんだなと思った。みんな最後に手をふってくれたので仲良くなれたと思った。

(今後) 総合の時間でお世話になった地域の人をもてなしてみたい。スイートポテトを家でも作って家族にも出し物を見せたい。6年生になってようち園の子が入学したらたくさんお世話がしたい。